

弘前市保存樹木指定

指定番号 13

トチノキ

指定日

平成3年2月19日

指定理由

市内最大のトチノキであり、自生した自然木とみなされる。

北海道から九州までひろく分布し、縄文人は種子を食用としたとされるが、昔は潰して石けんの代用としたり、百日セキの薬とした。

この木はまだまだ樹勢の旺盛な古木である。

推定樹齢三〇〇年。※指定当初



弘前市